

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
HR3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	仁科伍浩			実務 経験	有	職種	小学校教諭				
授業概要											
学生生活のサポートを行うため、履修カリキュラムの達成状況や希望進路など一人一人の状況を確認するとともに、学生との情報共有を目的とした連絡事項の徹底を図る。学習及び生活面で、見通しを持ち、社会人として自立して行動できるようなスキルを身につける。卒業期の年間スケジュールを理解し、施設実習指導を行う。											
到達目標											
一人一人が将来保育者としてどのような保育を行っていくのか考察を深め、その方向性について一步一步確かめていく素地を構築していく。一人一人の学生が将来に対するビジョンをしっかりと持ち、その方向性がある程度固まり、そのビジョンを達成していくには何が必要なのか具体的に考えていく段階に入れるようにする。就職活動に対する理解を深める。											
授業方法											
授業は、両コース合同で実施する。施設実習指導や全体連絡などの際は一斉授業とし、進路希望面談や個別対応が必要な場合は、個人面談などを設定・実施する。											
成績評価方法											
以下の3項目について総合的に評価する。 ①課題等の提出物（40％） ②グループワーク・話し合い・活動等への参加（30％） ③授業態度（30％）											
履修上の注意											
・事前連絡のない遅刻や欠席は認めない。 ・授業中の飲食や私語、携帯電話の使用は認めない。 ・課題が出た場合は締切日時を守るようにする。期限を過ぎた場合は大幅に減点する。 ・調査報告型のレポートや指導計画の立案では情報収集をしっかりと行い、創意工夫することを臨む。 ※授業を受けるうえでの詳しい注意事項は初回の授業で説明する。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	連絡事項・ガイダンス：時間割、2年次の行事予定等の確認										
第 2 回	連絡事項・保育所実習事後指導①：実習の振り返りと実習報告会										
第 3 回	連絡事項・保育所実習事後指導②：事後面談を通して、客観的に自分の良さや今後の課題を理解する										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
こども学科	
HR3	
第4回	連絡事項・保育所実習事後指導③：事後面談を通して、客観的に自分の良さや今後の課題を理解する
第5回	連絡事項・進路希望面談①：進路の希望や生活状況等、個人面談を実施し確認する
第6回	連絡事項・進路希望面談②：進路の希望や生活状況等、個人面談を実施し確認する
第7回	連絡事項・自己分析：就職活動やこれからの実習を見据えて、自己分析を行う
第8回	連絡事項・面接練習：模擬面接を行い、就職活動や実習等につなげる
第9回	連絡事項・就職活動の進め方：今後の就職活動の流れや留意事項について理解する。
第10回	連絡事項・施設実習指導①：施設実習について理解し、施設での実習のイメージを明確にする
第11回	連絡事項・施設実習指導②：施設実習の到達目標をもとに、各自で実習課題を作成する
第12回	連絡事項・施設実習指導③：施設実習における実習記録の書き方について理解し、実際に記述する
第13回	連絡事項・施設実習指導④：実習記録の内容をもとに、実習目標に沿って考察を記述する
第14回	連絡事項・施設実習指導⑤：絵本や手遊びなど、施設実習でできそうな簡単な部分実習を調べ、まとめる
第15回	連絡事項・最終確認：今後の実習やスクーリングの予定、夏休み中の注意事項等を再度確認する